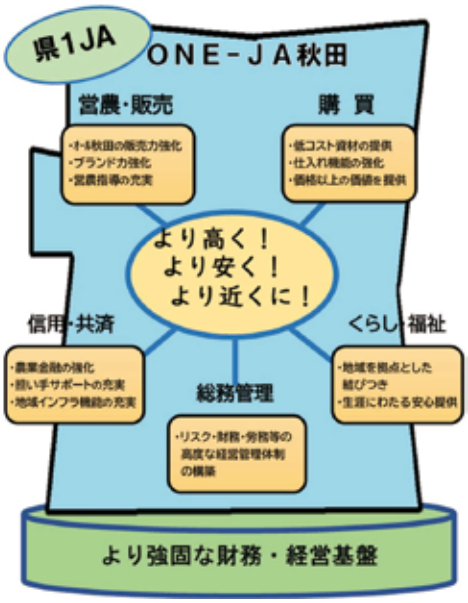
「県１ＪＡ基本構想（検討素案）」を策定

ＪＡグループ秋田組織再編協議会は２月28日、第３回検討委員会を開催して「県１ＪＡ基本構想（検討素案）」を協議しました。

この検討素案は３月16日の組織再編協議会で更に協議を重ね、令和２年度以降、継続案件や課題案件を深掘りしていく予定です。

現在の検討素案について概要をご報告しますので皆様からのご意見ご要望をお待ちしております。



県１ＪＡのあるべき姿・基本姿勢

『農家・組合員の農業所得向上と農業生産拡大のため、総合事業のもと、営農経済事業にひたむきに取り組むＪＡ』

より高く！

農業者の所得増大・農業生産の拡大

より高品質な農畜産物の生産拡大を目指し、きめ細やかな営農指導体制を構築します。生産基盤の拡大、県域でのブランド展開等により販売力を高め、組合員の所得増大に貢献します。

より安く！

営農指導と結びついた低コスト資材の提供

配送拠点の集約や大口農家直行便の活用等によって物流体制を効率化します。また、相談機能を充実させ、価格以上の価値を提供する身近で頼られる購買店舗をつくります。

より近くに！

地域に無くてはならない存在に

地域の営農と生活を支える協同組合として、これからも営農、経済、金融・共済・福祉等の事業を総合的に展開していきます。

合併が決まるのはいつ？

ＪＡの合併は農協法に要件が規定されており、各ＪＡが合併承認に関する総代会（又は総会）を開催し、議決権の３分の２以上の賛成により決定します。

この総代会は、左図の通り令和４年度に行われる予定です。

今後の主なスケジュール

- R2年3月：『県1JA基本構想（検討素案）』とりまとめ
- R3年11月：第31回秋田県JA大会『県1JA基本構想』提案
- R4年1月：『組織再編推進協議会』へ移行　～本協議～
- R4年度：『合併総代会』（合併の承認）・『合併予備契約』
- R6年度：『県1JA合併目標日』　～R6年4月1日～

詳しくはパンフレットやＪＡ秋田中央会ホームページをご覧ください。